

市民の願い

わたくしたちは
水と緑と詩のまち 前橋の市民です
日々のしあわせと伸びゆくこのふるさとの
明日をめざして

- 1 やさしい心をもとう
- 1 強いからだをつくろう
- 1 たのしく働こう
- 1 自然をまもろう
- 1 文化を大事にしよう

前橋まえばし

11月1日

昭和59年(1984年)・第799号

発行・前橋市役所 〒371前橋市大手町二丁目12-1・電話24局1111(大代表)／編集・総務企画部広聴文書課／毎月1日・15日



いー汗。学校農園

うれしい取り入れだけに、みんなつついはしゃぎ気味。けがなどしないようにと、先生の気配りも大変です。

わたしと学校農園

業は実際の農業と違うわけですが、毎日食べている米が、幾通りもの手間をかけなければならぬんだと、それが子供たちによくわかれば意義ありますよ。PTAも、本部役員は先生と一緒にしています。(西大室町・農業・40歳)



木村 功さん
植えもイネ刈りも機械でやってしまおうので、こういう作

米作りの理解に

真つ青に晴れ上がった空の下、大室小学校農園のイネ刈りが始まりました。苗つくりから田植え、水回り、草取りと、暑い夏を一生懸命育てたイネが立派に実り、今年はいつもとよりたくさんとれそう。仕事はほとんどはかどつて、もうみんなの額に汗が光っています。みんなの汗の結晶は楽しい全校のもちつき大会のたいふくや来年の運動会の赤飯弁当になるんです。

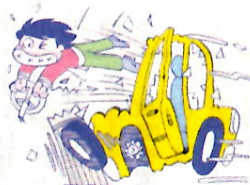
前橋さんぽ

学校の作物栽培は、児童生徒の勤労体験学習の一つに位置づけられている。特別活動。大室小の場合、六ヶの水田に毎年モチ米を栽培している。

ピックアップ

- 市民アンケートの集計結果……45面
- ▽11日に初の「市場まつり」を開催……2面
 - ▽ふるさとを歩こう！東部コース……3面
 - ▽健全育成に地域活動を広げよう……6面
 - ▽まず早期発見を。胃ガンと検診……7面
 - ▽大切ですよ自己管理。糖尿病教室……7面
 - ▽青年交流で訪中した長谷川さん……8面

警報！ 東署管内に交通死亡事故激増



最近、特に市内東部地域での交通死亡事故が激増しています。前橋東警察署管内では、九月以降五件(六人)の死亡事故が連続して発生し、尊い命が失われています。これらは、わき見運転(二件)、スピードの出すぎ(二件)、信号無視(一件)が原因でした。今年はずいぶん、この管内で十四人の死亡事故が発生、これは昨年の二倍、一昨年の三倍で、約半数は十代の若者です。こうした事故の多発を防止するため、県においても県下全域に警報を発令しています。市民一人ひとりが交通安全への心を新たに、事故防止に努めましょう。

□無謀運転を追放
死亡事故の大半は、スピードの出しすぎ、飲酒運転などの無謀運転によるものです。家庭や会社などを含めた地域・街ぐるみで無謀運転を追放しましょう。また、青少年を暴走族に入れないようにしましょう。

□安全運転の六原則
①制限速度を必ず守る②カーブの手前でスピードを落とす③交差点では必ず安全を確認④一時停止で横断歩行者の安全を守る⑤飲酒運転は絶対にしない⑥シートベルト、ヘルメットを必ず着用する。

今年の交通事故(全市)

- 一月～九月・(一)は前年同期
- ▽件数 一三六件(二〇九四件)
 - ▽死者 一八人(一八人)
 - ▽傷者 一四七五人(二一八六)

きれいな選挙の心がけを

候補者等の寄付は禁止です



国や地方の議員など公職にある人や、その候補者または立候補をしようとする人は、選挙があるとなかろうと、時期に関係なく、自分の選挙区内の人や会社などに対し、どのような名目であろうと寄付をすることは法律で禁止されています。親族にする場合等、特定の場合は除きます。

選挙区内の人が、寄付を求めたり、受けたら、求めたりすること、禁止されています。法律で禁止されている寄付を分注意し、きれいな選挙を心がけよう。

◆具体的な禁止事項◆

- ①お中元やお歳暮を贈ること。
- ②お祭りの時にお金を寄付したり、お酒などを届けること。
- ③開店祝い、落成式、起工式などの時に花輪を贈ること。
- ④出産、入学、卒業、就職などの祝いにお金や品物を贈ること。

審査結果 — 敬称略 —
二等 藤井絵利香(中央小4年)
三等 戸塚千晴(前女高2年)
佳作 武田琴子(前女高2年)
小山晃(NHK学園高4年)
入選 石倉正浩(桂宣小4年)
藤井勇人(中央小4年) 坂田浩一(城東小4年)

ポスターコンクール

明るい選挙啓発ポスターコンクールの第二次審査(県)の結果が決まりました。本市から次の方々が入賞しました。二等、三等の作品は、第三次の中央審査に進みます。

明るい選挙

〇お問い合わせは市選挙管理委員会事務局 ☎内線3623へ

11日に2か所で

“市場まつり”

みなさんの日常生活に大切な生鮮食料品を供給している卸売市場では、市場を理解していただくため「市場まつり」を開きます。

日時 11月11日(日)午前9時～
会場 前橋市卸売市場(東片貝町) 県総合食品卸売センター(下新田町) 内容 前橋市卸売市場模範店、試食コーナー、入場記念品の配布(大人先着三千五百人)、食品流通の映画会、カラオケ大会(参加希望者は7日まで市場センター ☎3311へ申し込み、歌謡ショー、八木節大会など) 県総合食料品卸売センター 模擬せり、試食コーナー、特価販売など



消防隊の秋季点検

18日、競輪場駐車場で公開 消防職員の消防秋季点検を行います。みなさんご観覧をお待ちしております。

日時 11月18日(日)午前9時30分
会場 競輪場第一駐車場(大手町三丁目) 内容 ①姿勢・服装・機械・器具の巡回②ポンプ操法・消防訓練・人命救助訓練③分列行進④一斉放水

講習会

●消防設備士

消防設備士の資格を持つ人は、一定の期間以内に講習を受けなければなりません。その講習を開きます。

日時 12月10日(月)14日(金) 二日 午前9時～午後5時 会場 市立会場 県庁 受講料 五千円 申し込み・問い合わせ 11月12日(日)21日(水)の間に県消防防災

●防火管理者

防火法の規定により、多数の人が出入りする事業所などでは、一定の資格のある人の中から防火管理者を定めて防火管理業務を実施しなければなりません。その資格を得るための講習会を開きます。

日時 11月21日(水)22日(木) 午前9時～午後4時 会場 市立工業短大 受講料 二千五百円 (テキスト代) 申し込み・問い合わせ 11月15日(木)までに消防本部予防課 ☎3211へ。申込用紙は各消防署・分署にあります。

地震に備える

— No. 3 —
どんな場所でも
慌てずに行動

地震が起こった時は、どんな場所においても慌てずに、考えてから行動を起こすことが大切です。

- ①使っている火をすぐに消す。地震で恐ろしいのは、揺れよりもその後起こる火災です。
- ②慌てて外に飛び出さない。外は窓ガラスや屋根がわら、広告看板などが落ちてきて危険です。
- ③窓や戸を開け逃げ道の確保をする。震動で家屋全体がゆがみ、戸や窓が開かなくなることがあります。
- ④座布団などで頭を保護し、机の下などに身をひそめる。頭上からの落下物や家具の転倒などから身を守りましょう。
- ⑤路上で地震に遭った時、上着やカバンなどで頭を保護して、安全な場所に避難する。



長野県西部地震での被害

ガラスの破片や広告看板などが身を守り近くのビルに駆け込む。ビルに駆け込めない時は、街路樹の根元などで落下物を避ける。古い木造建築は倒れやすいため、近寄らない。

②エレベーターや劇場などでは、エレベーターは速に降り、劇場などでは、座席の間に身を隠し、揺れが治まるのを待ちましょう。

市民グループが登場

グラフィックまえばし、今月配布

市民生活の姿や市政の動きなどを写真で紹介する「グラフィックまえばし」年一回発行の第六号が、今月の十五日付で発行されます。

今号は「すばらしき仲間たち」マイ・グループと題して、盛んな市民のグループ活動にスポットを当てました。二千三百一十二ページ。中旬ごろに全世帯にお届けします。

市政のまえばし

☆ 26日から定例市議会 第四回定例市議会は、十一月二十六日から二十三日間の日程で開会。前年度各会計決算認定など十九議案が審議されます。

☆ 国体への御製碑

そびえたる三つの遠山みえにけりかみつけの秋の野は晴れわたる―ゆかりの総合運動公園に陛下のお歌が刻まれました。



☆ 本市が「緑の都市賞」

緑豊かな都市づくりに成果をあげた団体などが対象の価値ある栄誉。市民と行政一体の活動を評価した建設大臣賞です。

☆ 数島公園内に新名所

おいしさ一番、前橋の水の原水がいつでも飲めます。国体での好評を記念した「源泉碑」が先月十五日に完成しました。

☆ 初の防災広報車登場

ボク「消ちゃん号」です。実は古くなった救急車の生まれ変わりで、前橋の防災活動に頑張ります。どうぞよろしく。



ビデオや展示資料も積んで

期待大きく

市民5000人アンケートの集計結果

この調査についての問い合わせは、広聴文書課 広聴係 ☎内線3524へ。「市民アンケート調査報告書」は市立図書館で閲覧できます。

調査の方法

▽対象 満20歳以上の前橋市民
▽標本数 無作為抽出法による5,006人
▽回答者数(率) 3,117人(62.3%)
▽調査用紙の配布と回収 行政自治委員をとおして配布、郵送により回収
▽集計 単純集計(男女・年齢・地区・人口密度・距離・市街化区域と市街化調整区域・調査年度の別などを含む)のほか、いくつかの設問でのクロス集計
▽調査時期 昭和59年7月27日～8月10日

市民のみなさんは、いま何を感じ何を望んでいるでしょうか。市では、一昨年に引き続き大勢の市民のご意見を伺う「市民アンケート」をこの夏五千人を対象に行いました。集計結果は、現在進めている「前橋市新総合計画」の新たな実施計画づくりに採り入れることとしております。ここでは、次号と二回に分けて、そのあらましをお知らせします。

老後の暮らしに対する考え方

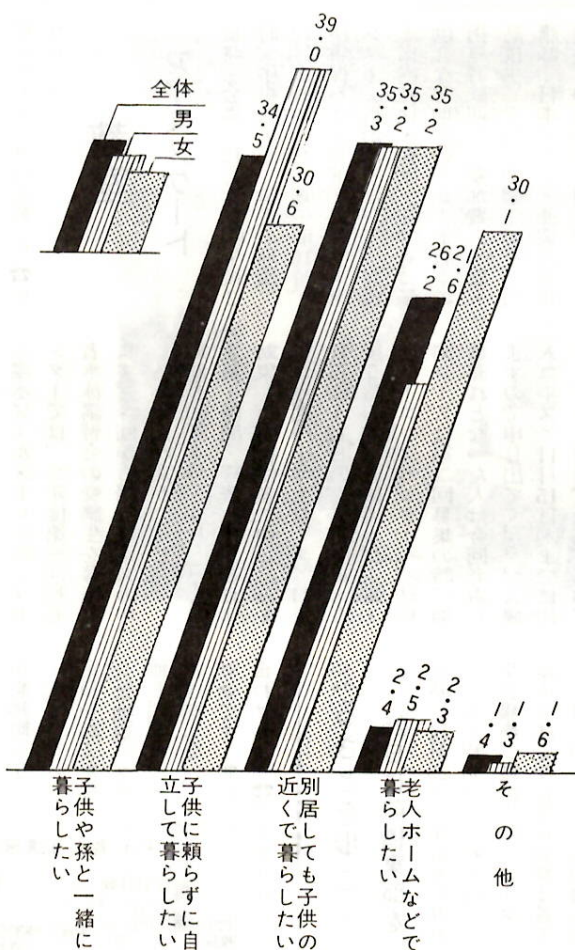
問 核家族が進み、お年寄りの独り暮らしや老人世帯が増えています。あなたは、ご自分の老後をどう暮らしたいと思いますか。

「自立」3人に1人

「子供に頼らず」がトップで男女同率。「子供や孫と」は男が高く、「別居しても」は女が高くなっています。この二位と三位は、いわば子供志向と見

られますが、両者を合わせると六〇・七%のほりります。年齢別では「子供や孫と」が四三%の五十歳代から急激に高まり、五六・五%の七十歳以上でピークとなります。この傾向は、「子供に頼らず」「別居」とはつきりした対照をなしています。

地区別で「子供や孫と」が城南・清里・下川淵・芳賀地区で五八%から四六・四%と高く、

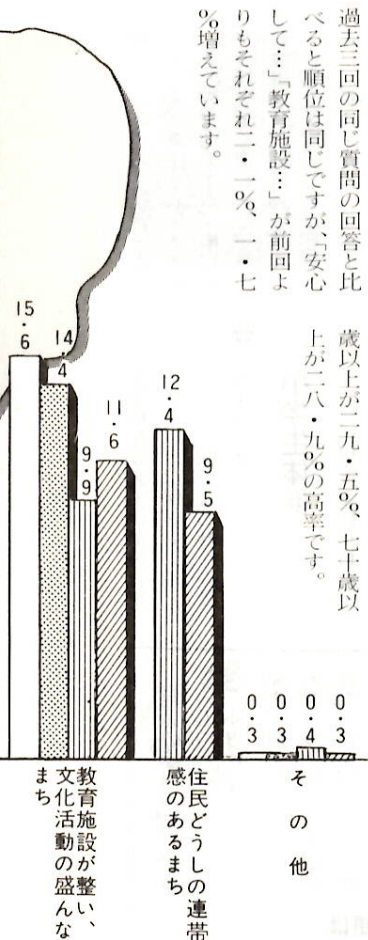


前橋の将来像

問 前橋市の将来像についてお尋ねします。あなたは、全体としてどんなまちになつてほしいと思いますか。

まず福祉のまちへ

「安心して」が最も多かった。「商業・工業・農業」の順。過去三回の同じ質問の回答と比べると順位は同じですが、「安心して」「教育施設」が前回よりそれぞれ二・一%、一・七%増えています。



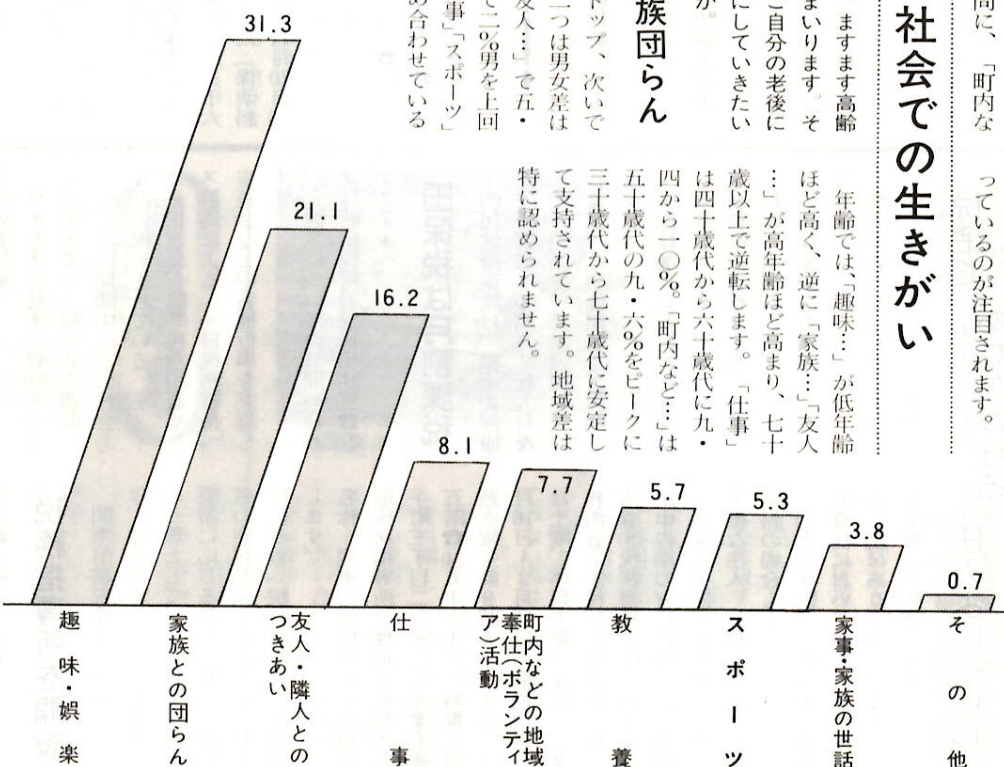
とした人が、「高齢化社会での生きがい」の設問に、「町内な」と高率を示し、地域特性を表しています。この「子供に頼らず」とした人は、「高齢化社会での生きがい」の設問に「趣味」で三四%とピークを示し、逆に「家族」で一・七%と最低、「仕事」「教養」で比較的高くなっています。趣味や仕事、教養などに積極的ににかかわることによって老後を充実させようとしていることがうかがわれます。

高齢化社会での生きがい

問 これからは、ますます高齢化社会になってまいります。そこで、あなたはご自分の老後には何を生きがいにしていきたいと考えていますか。

趣味や家族団らん

「趣味」がトップ、次いで「家族」。「この二つは男女差はなく、女性に「友人」で五・二%、「家事」で二%男を上回り、男が高い「仕事」「スポーツ」などとの差を埋め合わせている形です。



将来の施策への要望

問 私たちの前橋市がもっと住みよくなるためには、どのような仕事に力を入れたらよいと考えますか。

身近な問題が多样

「福祉対策」をトップに、小差で「清潔な」「都市基盤」「幼児教育」「公園や」「保健対策」が続く。各分野にわたる要望がほぼ均衡しています。身近で切実なニーズの表れと見られます。

男女別では、「都市基盤」「商業」で三・五%から三・二%男が高く、「福祉対策」「幼児教育」「公園や」などで二・五%から二・二%ほど女が高くなっています。年齢別での差異が大きく、際

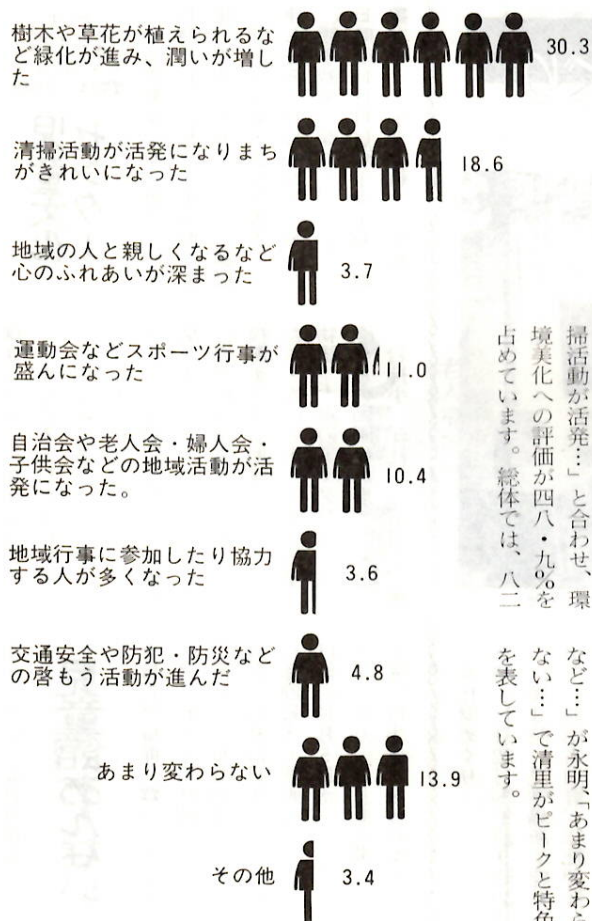
立つているのは、二十歳代「都市基盤」「清潔な」「交通対策」、三十歳代「公園や」、五十歳代「商業」「下水道」、六十歳代「福祉対策」「保健対策」、七十歳以上「幼児教育」と、いずれも他の年代よりも高いことです。年齢段階に平行する傾向のあるものに、高齢化で高まる「福祉対策」、低年齢化で高まる「社会教育」「住宅対策」があります。地区間の差異も多様です。各選択枝を一〇%以上とした地区は次のとおりです。「商業」：「旧市域」「下水」：「元総社・総社・南橋・芳賀」「都市基盤」：「元総社・総社・南橋・芳賀」「公園や」：「下川淵・清里・永明」「福祉対策」：「東・永明・南橋・桂壺・上川淵・清里・旧市域」「幼児教育」：「下川淵・総社・城南・芳賀」「清潔な」：「元総社・城南・上川淵・永明・下川淵・桂壺」これを人口密度別で見ると、低密度から高密度になるに従って、段階ごとに「公園や」「農業」「下水道」「都市基盤」「福祉対策」「商業」「緑化対策」と、第一位が変わっていくのが示されています。別の質問(前橋の将来像)で「商業・工業・農業」と答えた人は「農業」を望み、同じく「緑が豊かな」とした人は「緑化対策」を「安心して」の人は「福祉対策」「保健対策」をと、将来像に要望が対応していることがクロス集計でわかります。



四季折々に美しい彩りを見せる前橋駅前通りのけやき並木

市政へ

*この欄のグラフの数字は%を表しています。また無回答の分（最高0.3%最低0.1%）は省略してあります。



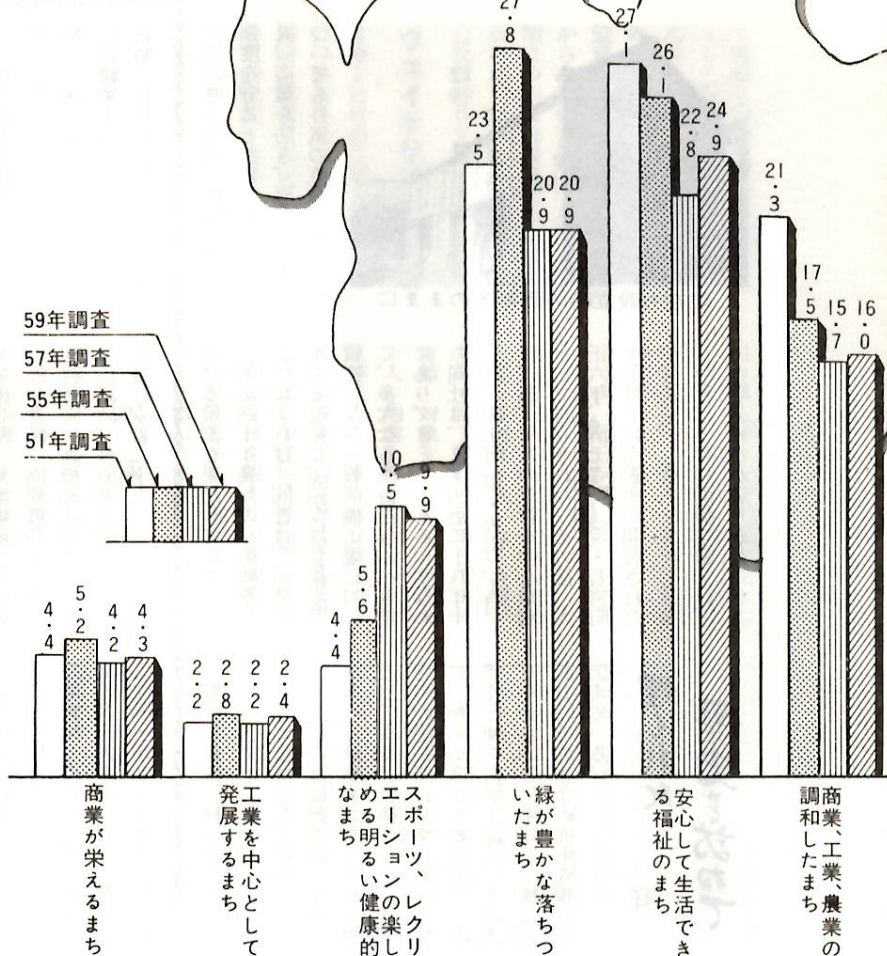
問 私たちの大切なまち前橋をより住みよいまちとするため、市民のみなさんの手で、すばらしい前橋運動が進められ、昨年の「あかぎ国体」と「愛のかき大会」では、この運動が各方面に広がり、大きな成果をあげました。

市民活動による環境の変化

あなたは、この運動をとおして、以前にくらべお住まいの地域がどのように変わったと思いますか。

潤い増しきれいに「樹木や草花」が最も多く、「清掃活動が活発」に合わせ、環境美化への評価が四八・九%を占めています。総体では、八二

・四%が市民活動による変化を肯定的に評価しています。男女差はほとんどありませんが、年齢では、「自治会や老人会」が、高齢化に従って高くなり、逆に「あまり変わらない」が低年齢で高くなっています。人口密度では、密度の高い地域ほど「樹木や草花」が高率を示しています。地域別では、「清掃活動が活発」が南橋、「運動会など」が永明、「あまり変わらない」が清里がピークと特色を表しています。

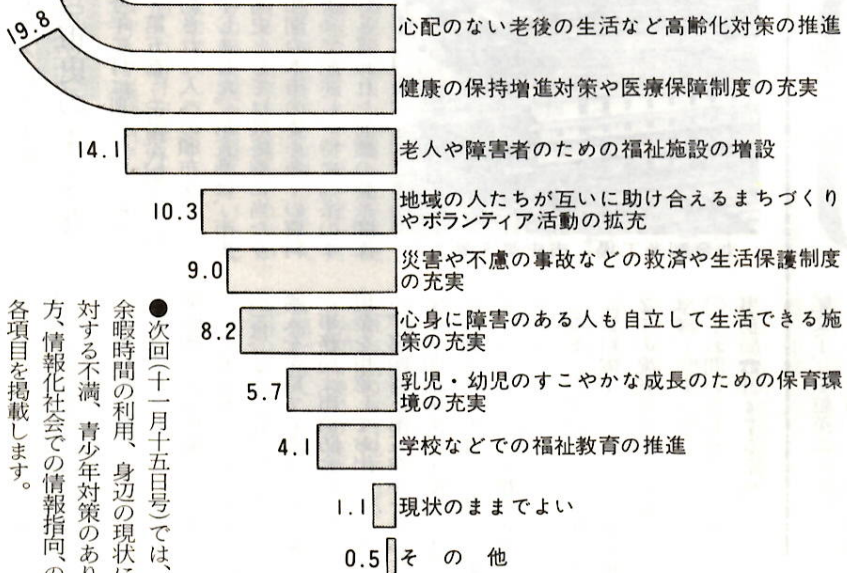


福祉対策に対する考え方

問 福祉についてはいろいろな意見がありますが、つぎにあげた福祉対策のうち、あなたはどのようなことを特に大切にすべきだと思いますか。

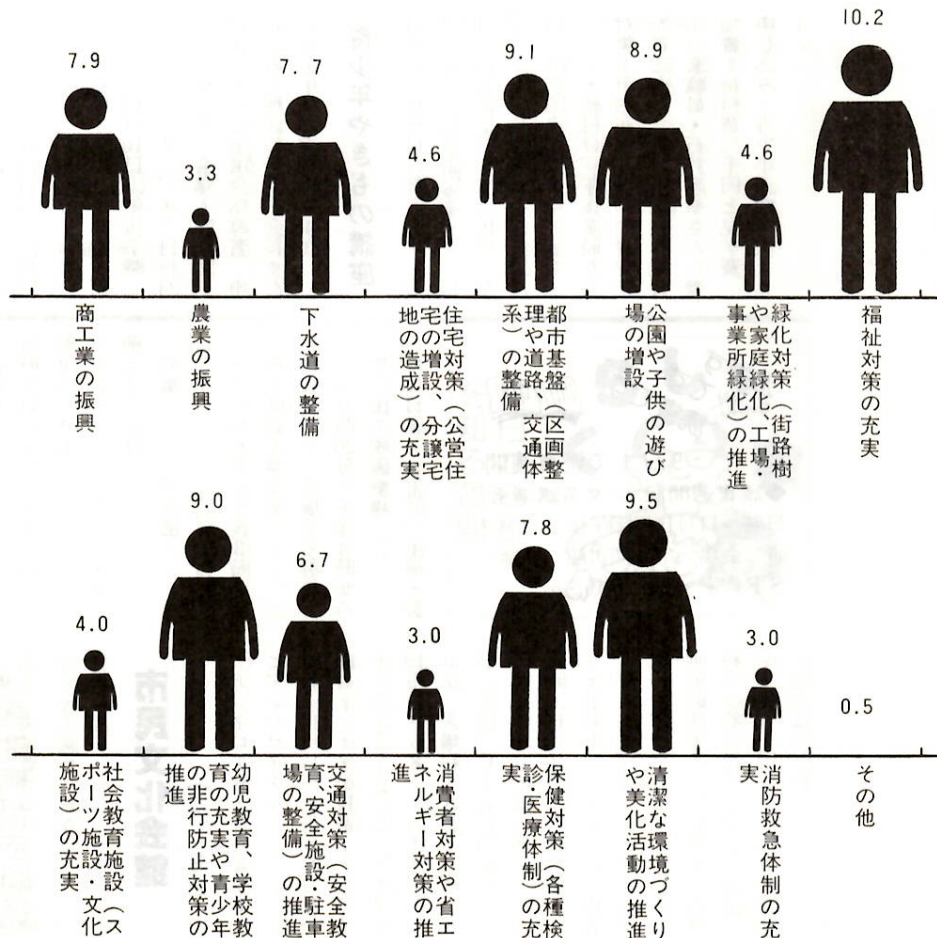
安心できる老後へ

「心配のない」「健康の保持」「老人や障害者」と続き、何よりも行政への期待の大きさが示されています。年齢別で、「心配のない」は高齢化に従って上昇し、五十歳代が三・四%とピーク、二十歳代が一・七%と最低。「老人や障害者」は二十歳代と七十歳以上が一位です。「健康の保持」で清里地区だけが他地区一位の「心配のない」を超え、逆転しています。



●次回(十一月十五日号)では、余暇時間の利用、身辺の現状に対する不満、青少年対策のあり方、情報化社会での情報指向の各項目を掲載します。

市役所は、〒371前橋市大手町二丁目12-1 ☎24-1111です。



地域での取り組みをより活発に

最近、各地区で様々な特色ある地域活動が展開されています。例えば、ある小学校では「学校と地域を結ぶ連絡会議」を開き、地域の人々を学校に招いて学校施設の見学や学習状況の参観の後、児童代表の意見発表や参加者との話し合いを行っており、相互理解に役立っています。

また、いくつかの地区ではこの夏、全町で「町別座談会」を開催、子供の問題を中心に熱心な話し合いが行われました。広報車を購入し巡回活動に活用している地区もあります。定期的な補導パトロールを実施している地区も多くあります。夏休み中には、PTAと地域の各団体

教育の日



秋の写生大会

さちの池

毎日の生活を見つめ直す必要があります。そして、地域のボランティア活動に参加し、積極的に協力し、地域ぐるみの健康育成、非行防止に努めましょう。

上毛倉庫

日吉町交差点を県民会館に向かうと、切り妻れんが造りの上毛倉庫が見える。明治十年代以降、わが国で多く用いられたといわれるイギリス積み（一段ごとに長手と小口を並べるれんがの積み方）によって外壁を築き、厚い土間が内装を覆っている。一個のれんがは、現在使われているものよりやや大きく、長手が縦十・八横二十二・五、小口が縦十・八横五・五である。

床下の風抜きは四つの切り石で組まれ、唐草文様の鉄棒がはまっている。また二階の高窓には鉄の格子がはめ殺しとなっている。そして、窓、出入口など、開口部はすべて長円形のせり持ち構造（アーチ式）が使われている。アーチの中央には、かなめ石といわれるくさび形の石材（安山岩）が用いられ、荷重を両側の壁に分散させる仕組みであることがわかる。



現在も設立時の面影そのままに

二階の厚さを持つ壁は、建物の強度を守ると共に、風水害、火災、盗難を防ぎ、温度、湿度についても外気の急激な変化を和らげる役割を果たしている。明治四十年発行の「前橋繁昌記」によれば「同社は、前橋停車場と近接し、同駅に於る集散、貨物及び一般前橋市場に對し、多大なる便益を与ふべき地にあり」とある。すなわち同社は、まず明治二十八年十二月、田中町（現・表町二丁目）に、蘭、生糸の保管を中心業務として設立された。その後、大正六年、清王寺町（現・若宮町一丁目）に出張所が開設されたのである。

昭和二十年の前橋空襲では、田中町のれんが造りかわらぶき

詩碑と文化財めぐり

15日と22日



敷島公園ばら園にある萩原朔太郎詩碑

市観光協会では、みなさんに郷土の理解を深めていただくための催しを行います。

午後3時 見学場所「萩原朔太郎記念館」同郷詩碑、平井晩村詩碑、高橋元吉詩碑、山村暮鳥詩碑、萩原次郎詩碑など

市民のうた歌詞募集

家庭や職場・学校で楽しく歌える市民の愛唱歌にふさわしい作品を募集します。

子供会行事の講習会

上毛かるた、百人一首、キャンドルサービスの講習会を受け、クリスマスやお正月の子供会行事を楽しいものにしましょう。

図書館だより

お話の会 日時：11月9日(金)午後3時～3時30分 内容：「しょうぼうじどうしゃじぶた」など 出演：萌えの会ほか。

市民文化会館

アンネローゼ・シュミットピアノリサイタル 日時：11月17日(土)午後6時30分 曲目：ソナタ第17番「テンペスト」(ベートーベン)、ソナタ第19番D958(シューベルト) ほか 入場料：A二千五百円、B二千円、C千五百円



児童文化センター

□ふる里教室「わら細工」 日時：11月11日(日)午前9時 対象：小4～小6、三十人 講師：朝倉小教諭・加藤俊夫さん 申し込み：11月4日(日)から □親子教室「なわとび」 日時：11月11日(日)午後1時 対象：小1～小3と親、二十組

講師：中央小教諭・藤井哲志さん 申し込み：11月4日(日)から ○：以上の二教室の申し込みは、いずれも直接または電話でセンターへ。定員になりしだい締め切ります。

児童館あそび

★日吉児童館 ☎35122 11月7日(水)自然観察「落ち葉ひろい」 11月14日(水)すもも大会 11月21日(水)ガラス絵 11月28日(水)映画会「ハイジ」 ほか 12月5日(水)クリスマスカード作り 児童話を聞く日は金曜行事は午後3時から

★朝倉児童館 ☎51955 11月7日(水)紙工作「紙車」 11月14日(水)自然観察「落ち葉ひろい」 11月21日(水)なわとび大会 11月28日(水)映画会「動物の消防士」ほか 12月5日(水)クリスマスカード作り 行事は午後3時から 図書館の貸し出しは月曜午後1時～4時 3時～お母さん卓球は木曜午前10時30分～正午 3時～お話し会は金曜午後3時から

おそろいですか 市史の4・5巻

今年二月に刊行した「前橋市史・第五巻」(近現代編下)は、予約された人への頒布をすべて終了しました。第五巻は、市史の通史としては最終巻に当たり、昭和期の本市の姿を多くの資料によって記述し、特に「糸のまち」と言われた前橋の製糸関係



丸登製糸工場 市史第5巻より

の記録も重点的に収められ、千七百四十ページという大冊となっています。市史は第一巻から第三巻までは売り切れとなっていますが、第四巻(近現代編上、三千三百円)と第五巻(同下、五千四百円)は、多少の残部があります。購入を希望する人は、市史編さん事務局(市消防会館3階)へ現金を用意してお出かけください。第四巻と第五巻がそろい、明治・大正・昭和の本市の大要がわかります。購入されていない人は、この機会にどうぞ。

なお、市史はその後、第六巻(資料編1)と第七巻(資料編2)の発行をもって完結となります。 ○：お問い合わせは市史編さん事務局 ☎4757へ。

本です 秋です 読書です 9日まで読書週間 ◆読書週間記念・文芸講演会 日時：11月10日(日)午後2時～3時 会場：市立図書館 講師：SF作家・豊田有恒さん

日時：11月10日(日)午後5時 内容：「郷土前橋にゆかりの深い、南城一夫、清水刀根、中村即也三画伯の代表的な作品展示」入場料：一般三百円、大高生二百円、中小生五十円(十人以上の団体の場合は割引料金)

健康手帳

診断・治療技術

日本人の死因の第一位であるガン(悪性新生物)による死亡は、ますます増加しています。中でも、なお胃ガンによる死亡が最も多く、その八〇%が四十歳代から六十歳代の一家の大黒柱や働き盛りの人たちに占められており、その影響には大きいものがあります。

胃ガンと検診

治療へなお一層の努力が必要とされます。胃ガンは早期胃ガンと進行胃ガンに大別され、ガンの浸潤(広

の進歩や検診体制の強化にもかかわらず、胃ガンによって毎年五万人近くの人々が亡くなっており、ガン撲滅に早期発見・早期

胃ガンは初期には無症状で進行します。症状が出現してからでは手遅れのことが多く、症状が無くとも毎年一回は定期的な胃の検診を受けることが、胃ガ

大切です 壮年期からの健康

該当者はもれなく受診を



器具を利用した健康づくり “しきしま”で

ガン検診

●今月の検診日程
「胃ガン検診」11月14日(水)「医療センター」11月17日(土)「メデイカルセンター」11月21日(水)「永明公民館」11月28日(水)9時~10時「子宮・乳癌・甲状腺ガン検診」11月13日(火)「東公民館」11月22日(水)「医療センター」午後0時30分~1時15分「いづれも申し込みは電話かハガキで保健衛生課へ(胃個別検診)成人健康カレンダーに掲載の胃個別検診実施医療機関一覧表の希

一般健康診査

一般健康診査は、問診、診察、血圧測定、検尿などを行い、健康状態をチェックします。受診期間は誕生月によって決められ、市内の病院・医療(群大附属病院を除く)で都合のよい日に受診していただきます。四十歳以上の該当者は個人

社会的にも家庭においても責任ある立場にある四十歳過ぎのみなさん、健康ですか。壮年期からの病気の予防と健康管理は現在はもちろん、老後を豊かに過ごすためにも非常に重要です。

望する病院、病院へ電話でまたは直接申し込んでください。子宮ガン検診 10月15日号掲載の子宮ガン検診実施医療機関の希望する病院、病院へ。実施期間は11月中です。

通知をします。決められた期間内に受診してください。十月以降の該当者は、来年の三月末日までに四十歳に達する人以上の人で、受診期間は次のとおりです。

10月・11月・12月生まれの人 10月1日~12月28日の診療時間内 1月・2月・3月生まれの人 11月1日~60年2月末日の診療時間内

四月から九月までの誕生月の人でまだ受診していない人も、早めに受診しましょう。なお、寝たきりの人で受診を希望する人には、医師の訪問診査の制度があります。配布されている一般健康診査記録票に必要事項を記入し保健衛生課へ。○お問い合わせは保健衛生課 内線3264へ。

ご家族の方も

「糖尿病」の教室

成人病対策の一環として、四日間で一課程の糖尿病教室を開催します。この病気が何よりも日常生活での自己管理が重要な病気です。今、糖尿病でお悩みの方、また家族の方、この機会に一緒に勉強しませんか。

日程・内容 11月13日(火) 16日(金) 17日(土) 市医師会医師による講話 11月27日(火) 栄養士による「食品交換表」の使い方 12月4日(火) 栄養士による調理実演

胃ガンに特有な症状はありませんが、①へその上が痛い②食欲がない③食物の好みが変わった④やせたり太ったり⑤吐き気や胸やけがする⑥吐いたりげっぷが出たりする⑦顔色が青白くなる⑧だるい・疲れやすい⑨へその上にしこりを触れる⑩便の色が黒くなる⑪食物がつかえる感じがする⑫などの症状が続いたり、

最新の検診車

市民の健康管理に活躍
市医師会では、このほど自転車振興会の補助により新し



習 午後1時30分~3時30分
申し込み電話で保健衛生課へ 内線3264へ

酒と健康の相談

酒を体でこわしたり、家族や社会に迷惑をかけていませんか。保健所では、専門医師の協力を得て、酒により健康上または生活上困っている人への相談日を設けその人に適した指導を行っています。

家族または親しい知人のなかに、「酒をやめたいと思う人」「酒をやめてもらいたい」という人がある場合など、お気軽にお出かけください。
日時 11月9日(金)午後1時~4時 会場 保健所 申し込み 電話で同所 ☎7721へ

い検診車を購入しました。この検診車は、X線撮影はもとより肺ガン、じん肺の検診から内科診察や心電図検査などもできるなど、優れた機能を持つ最新のものです。学校・事業所・市民合わせて年間二万四千人の健康診断に今後その成果が期待されます。
購入資金総額は二千八百二十万。そのうち九百五十万円が日本自転車振興会の五十九年度公益事業振興のための補助金です。

赤ちゃんのけんろ

母子健康相談(前)午前10時~11時30分、午後1時~3時、(後)午後1時30分~3時
11月16日(金)前・後 総社公民館
11月19日(月)前・後 天川大島原町自治会館、広瀬コミュニティセンター、下細井団地集会所
11月20日(火)前・後 母子健康センター、江木団地集会所
11月26日(月)前・後 三丁目自治会館、元日(前)後 下川淵公民館、元日(前)後 下川淵公民館、朝倉団地公民館、駒形会館、朝倉団地公民館、駒形会館

さわやかエコー

手作りクッキーで救済募金

もととも食いしん坊な私、上川淵公民館で、味のあるパン作り講習会をする、と知って早速申し込みました。
小暮先生をお迎えして、はい芽パンとチーズケーキ、食パンとヨーグルトパフェ...と、毎回バラエティに富んだ組み合わせメニューを勉強しました。先生の熱心な指導のおかげで、回を重ねる度に腕前は上がり、あつという間に五回の講習会は終わってしましました。
味のよいのはもちろんのこと、形なども市販のものに負けるパンが焼けるようになり、みんな大感激でした。



みんなこの日が何よりの楽しみ

まちの話題

月一回「少年の日」の催し

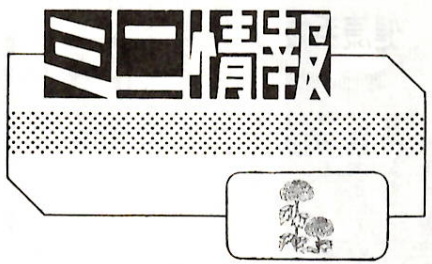
五中地区

みなさん、ご存じですか、毎月第一土曜日は「少年の日」です。五中地区青少年健全育成会では、この日を有意義なものにしようと、今年七月から子供たちを集めてレクリエーションなどの催しを行っています。実際には土曜日は集まりにくいので、次の日曜の午後三時間は



ん。毎回小一から中一までの子供、九十人ぐらいが集まっています。
「最近の子は、塾やテレビで一緒に遊ぶことが少なすぎますね。遊びの中から社会のルールを学んでいくのに」育成会長の御供徳雄さん(仮名)は、遊びの場の必要性を強調しています。また、親にも参加を呼びかけて、活動への理解を深めてもらい、親どうし健全育成への連帯感を強めることもねらいの一つ。この活動、地域のみならず、町づくりの大きな輪に広がりそうです。

市役所は、〒371前橋市大手町二丁目12-1 ☎24-1111です。



中央児童遊園

十一月二十三日

三日(金)は、中央児童遊園開園記念のため大型遊具を無料で開放します。小型遊具(硬貨投入式)は除きます。
十一月の休園日は、六日(火)、七日(水)、十三日(火)、二十日(火)、二十七日(火)です。

はりきゅの講座

「スポーツ障害とは、きゅう」の講座を次のとおり開きます。

市営住宅の入居者公募

六十年四月の入居を目的とし、五十九年度建設の市営住宅建築工事を、現在朝倉団地、南橋団地で進めています。

FMで県内各地の天気情報

NH K前橋放送局

小売業特別経営講演会

日時 11月27日(火)午後1時30分
会場 商工会議所 第一ホール
講師 日本マーケティングセンタール長・船井幸雄さん 定員 100名
申し込み 11月20日(火)までに商政課へ内線3602または商工会議所へ5111へ。無料

市職員を募集

用務員・清掃現業

市民の茶席 11月15日(木)午後3時、臨江閣茶室。当番は前橋茶道会の木村宗富さん。

あたたかいこころ

紙おむつ二百三十枚、総社町・曾我孝子さんから、社会福祉のために。
マッサー機一台、青柳町・鶴川金三郎さんから、社会福祉のために。



「日中青年友好交流」に参加した
長谷川春生さん(34)
紅雲町一丁目11-1

九月の末から十月にかけて日本の青年三千人が訪中、中国の若者たちと大規模な交流を行ってきた。本市からも長谷川春生さんを始め、九人が参加した。
「ものすごく歓迎ぶりでした。国を挙げてという感じが、特に、五千人が出席して、人民大会堂で開かれた歓迎会は壮観でした」
北京、上海、西安と、合計十日間滞在した。歓迎行事、見学、交歓会とかなりハードな日程だった。
「言葉はあまり交わせません。電報会社のコードレス電話や日本自動車電話サービス(自動電話)以外は、すべてが通じません。使っている人などの情報は、関東電報局第二監視部へ03・214・1626へ。」

不法コードレス電話を防止

不法コードレス電話の自動電話などが、回線、警察無線、消防無線などに混信妨害を与えています。

2か所で地区朝市

11月1日(日) 朝7時～9時 南町四丁目・前橋南高西側大通り②朝6時30分～8時30分、文京町四丁目・天川町歩道橋東方一方通行路上

テレビの防災キャンペーン

本曜午前11時25分～11時30分、11月8日(日)「マナーの悪さが火を招く」11月15日「思わぬところから火事」11月22日「昭和59年」

相談

心配ごと相談 11月2日・9日・16日(金)母子福祉センター 11月7日・14日(水)中央公民館 11月11日(日)前橋市立別館3階 11月15日(木)前橋西武7階 いずれも午後1時～4時
消費生活相談 11月21日(火)午後4時

前橋けりりん

11月3日(土)・4日(日)・5日(月)・10日(土)・11日(日)・12日(月)に開催します。
○当日は競輪場付近の交通混雑が予想されますので、みなさんのご協力をお願いします。

郵便局から 年賀ハガキの発売 11月5日(月)から、四十円と四十五円(寄付金付き)の二種類
年賀ハガキの版教室 11月18日(日)午前10時～正午、前橋郵便局で、小・中学生申し込みは同局へ03・5523、5524へ。
精神衛生相談 電話相談 03・7721・11 日曜・毎週土曜午前9時～正午(面接相談) 日曜・11月20日(火)午後2時～5時 会場 保健所 申し込み 事前に電話で予約
人権相談 11月16日(金)午後1時～4時、市役所市民相談室

桃井小は、三方を風呂川に囲まれている感じの学校である。その名は、敷地の近くにあった桃の井と呼ばれる井戸にちなんでいる、という説がある。桃の井は、前橋の殿様が茶の湯に愛用したほどの名水で、良質の水が湧き出るといわれている。そのさまを上から見ると桃の花のような形だった、というのである。
名水があれば、そうでない井戸もあった。昭和四十三年に書かれた若林侍郎という人の「前橋今昔抄」によると、堀川町(表町二丁目)付近には、透明の水の井戸は、大泉寺の井戸と他に二つあり、二つは、この家にもろ過装置のついたたろが赤茶色の醜態をさらしていた。その大泉寺の井戸は、現在もある。十三年ほど前に建て増した庫裡(くり)の下になったので、外から見るとはできない。しかし、井戸は生きている、スイッチ一つで、かつての井戸の立派な石の井筒から、水がわき出るような仕掛けになっている。寺の多田ヒデさん(むじ)の話では、この井戸は、昔、酒屋がひそかに酒を薄めるのに使った、とさへ伝えられている。桃の井もこのような井戸だったのだから、とわくわくしている。ところで、大正十三年の秋、この近くで井戸をめぐるトラブルが起った。本町二丁目の角の旧警察署跡の前橋郵便局の敷地が決まった時、郵便局長が敷地内にあった井戸の使用を禁止したのだ。ポンプは敷地の外にある。利用していた付近一帯の百十人は、突然の禁止通告に大憤慨だ。二十年以上も使用していたのだ、係争になれば局長が敗れる、排斥運動も起こす」と使用者の一人は思ふく。当時の新聞記事などが、続報が見当たらないことから、局長は禁止通告を撤回せざるを得なかったに違いない。



大泉寺の井戸の石井筒

本町二丁目旅館を営んでいた松本カネさん(むじ)の所には井戸が二つあった。夏は、スイカの冷蔵庫になったし、何となく冬の水の温かさがありがたかった。水道が入ってから洗濯には欠かすなかつた。昭和九年の大演習の賓客のため大改築をした時までは使っていた。この井戸にもろ過装置がついていたという。

井戸を掘った人の話も聞いた。文京町四丁目の農業大島善吉さん(むじ)は、分家してから二つ掘った。一つは「ぶつ込み」だった。とがった先端の近くに穴が、たくさんあった六六ほどの鉄パイプをある程度の深さに打ち込むと、たちまちポンプ用の井戸ができた。もう一つは本格的な井戸である。二つとも掘るといって河原石ばかりで大変な仕事だった。この辺りは古利根川の川床なのである。

新・まえばし風土記

水道以前のこと 続

上水道ものがたり(三)

